事例No.	1419
公表年度	R3
団体の属性	指定都市
団体名	熊本県熊本市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・新たな政策手法の確立・活用 ・人材確保・育成

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

熊本市健全な森づくり推進計画策定、意向調査及び集積計画作成

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

熊本県　熊本市（熊本市健全な森づくり推進計画策定、意向調査及び集積計画作成）

- 熊本市は、木材生産を目的とした林業がないことに加え、所有者の高齢化等により森林が適切に管理されない事例が増加しており、森林の多面的機能の低下が懸念されることから、森林経営管理制度等を活用して、本市の現状に即した森林整備を進める方針としている。
- 令和元年度は、市内の私有林人工林を対象とした現況調査や森林所有者に対するアンケート調査を実施。さらに、その調査結果をもとに、森林経営管理意向調査を円滑かつ効率的に実施するための「意向調査実施計画」を策定した。
- 令和２年度においては、前年度の調査結果を基に、本市の森林整備の具体的な方向性や森林環境譲与税の活用の方向性を定める「熊本市健全な森づくり推進計画（※熊本市森林整備計画を改編）」 を策定（令和３年３月）し、前年度策定した「意向調査実施計画」に基づき森林所有者への意向調査及び集積計画の作成を行った。
- 令和３年度においては、意向調査及び集積計画の作成をさらに進めることに加え、前年度作成した集積計画対象区域について間伐等の森林整備を実施することとしている。

□ 事業内容

1　熊本市健全な森づくり推進計画の策定（R3.3）

国・県・学識・関係団体・公募委員からなる検討委員会を設置し、計画の検討を行った。

【事　業　費】９,２２６千円（全額譲与税）

【実　　績】庁内連絡会議２回、検討委員会３回　実施

2　意向調査の実施

地籍調査完了地であり、災害リスクが他の箇所より大きい等、市が自ら森林整備を行う必要性が高いと想定される人工林を対象に意向調査を実施。

【事　業　費】２,９９５千円（全額譲与税）

【実　　績】 意向調査実施面積　55.63ha（163人286筆）

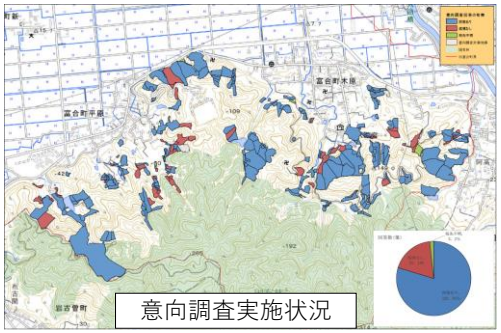
※管理委託希望森林　31.06ha（人工林17.17ha）（59人131筆）

3　集積計画の作成

意向調査で委託を希望する旨回答のあった森林について現地調査を行い、災害防止等の観点から間伐が必要と判断した森林のうち、所有者全員の同意のあった森林に対して集積計画を作成。

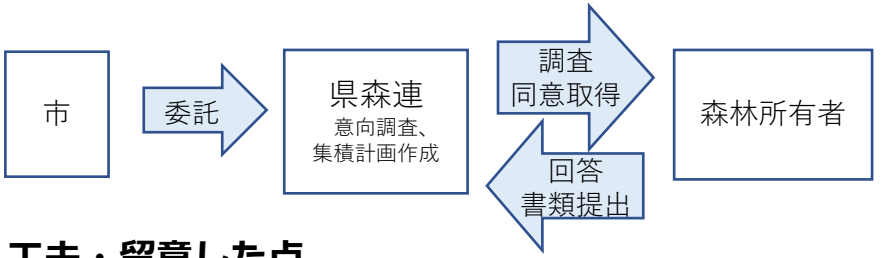
【事　業　費】２,２７７千円（全額譲与税）

【実　　績】 集積計画作成面積　4.42ha（8人10筆）



意向調査実施状況

□ 事業スキーム（意向調査・集積計画作成）



□ 工夫・留意した点

令和元年度に実施した全所有者へのアンケート調査において、宛先不明で返戻のあった所有者について、固定資産課税情報を活用して所有者把握に努めた。また、返信がない所有者に向けて催促のハガキを計２回送付するなどし、回答率の向上（約80%）に努めた。

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	90,169千円
②私有林人工林面積（※１）	1,041ha
③林野率（※２）	16%
④人口（※３）	740,822人
⑤林業就業者数（※３）	265人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より